

別記様式第 1 号

書類の記入日を入れてください。

令和 2 年 ● 月 ● 日

株式会社マイファーム
代表取締役社長 西辻 一真 様

必ず押印してください。

所在地 ●●● 県 ●●● 市 ●●● ●●●
(法人であれば法人名) 株式会社 ●●● ●●●
事業実施者名 有機 太郎 印

令和 2 年度有機農業新規参入者技術習得支援事業に係る事業実施計画
の承認及び交付申請について

令和 2 年度において、下記のとおり事業を実施したいので、有機農業新規参入者技術習得支援事業実施要領（令和 2 年 5 月 29 日通知。以下「実施要領」という。）第 5 の 1 の（2）規定に基づき、事業実施計画を承認申請するとともに、補助金の交付を申請する。

記

1 事業の内容

別添事業実施計画のとおり

注をご確認ください。

2 事業に要する経費及び負担区分

見積り等の金額を記入してください。

| 事業の内容 | 事業費 | | 備考 |
|---------------------|-----------|-------------|------|
| | | うち 国庫補助金 | |
| (1) 有機 J A S 講習会の受講 | 15,000 円 | 15,000 円 | 該当なし |
| (2) ほ場実地検査の受検 | 120,000 円 | 90,000 円 | |
| 合 計 | 135,000 円 | 105,000 円 | |

事業費のうち、本事業での請求予定額を記入してください。
上限：(1) 30,000 円 (2) 90,000 円

注：備考欄には仕入に係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「減額した金額〇〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入すること。

3 事業完了予定年月日
令和●年●月●日

2021年2月5日までに事業完了とすること。

4 添付資料

令和2年度有機農業新規参入者技術習得支援事業 事業実施計画書

別添（別記様式第1号関係）の予定です。

別添 (別記様式第1号関係)

令和2年度有機農業新規参入者技術習得支援事業 事業実施計画書

1. 事業実施農業者の概要

(1) 事業実施農業者氏名 (法人の場合は、法人名を記入)

| | |
|---------------|---------|
| ふりがな | ゆうき たろう |
| 事業実施 農業者氏名 | 有機 太郎 |
| 法人名 | 株式会社●●● |

(2) 連絡先

| | |
|------|---------------------------|
| 住所 | 〒123-1234 ●●●県●●●市●●●● |
| 電話番号 | ●●●●-●●●●●●-●●●●●● |
| Mail | organic@yuuki.co.jp |

(3) 経営概要

| | | | |
|-------------|---------------------------------|------------------|------|
| 栽培面積 (a) | 200a | うち有機農業の 面積(a) | 200a |
| 栽培品目 | (主な品目3つ以内) じゃがいも、にんにく、ほうれんそう | | |

2. 事業実施要件等の確認

以下の(1)(2)であることを約束する場合は、右の四角にチェックを入れること。

| | |
|---|-------------------------------------|
| (1) 農業経営基盤強化促進法に基づく青年等就農計画の認定を受けた農業者(認定新規就農者)である。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| (2) 過去に有機JAS認証取得のためのほ場実地検査を受けていない。 | <input checked="" type="checkbox"/> |

以下の(1)(2)について同意する場合は、右の四角にチェックを入れること。

内容を確認後、チェックを入れてください。

内容を確認後、チェックを入れてください。

| | |
|--|-------------------------------------|
| (1) 本事業終了後、有機JAS認証を取得する意向がある。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| (2) 弊社が行う本事業に関わるアンケート調査や2021年度以降に行う有機JAS認証取得状況調査に協力する。 | <input checked="" type="checkbox"/> |

3. 事業の内容

(1) 有機JAS講習会の受講

| 実施年月日 | 講習会を開催する認証機関名 | 受講者の氏名（法人の場合は役職も記入） |
|---------------|---------------|---------------------|
| 令和2年 8月10日 | ●●認証協議会 | 有機太郎（代表取締役） |
| 令和2年 8月10日 | ●●認証協議会 | 有機次郎（生産行程管理責任者） |
| | | |

注：法人の場合は、受講者の氏名欄に、法人内の責任者であることがわかる役職（代表者、生産行程管理責任者等）等を記入すること。

(2) ほ場実地検査の受検

| 実施年月日 | 検査を依頼する認証機関名 | 検査を受けるほ場面積（a） | 検査を受ける当該ほ場の栽培品目（主な品目3つ以内） |
|---------------|--------------|---------------|---------------------------|
| 令和2年 10月5日 | ●●認証協議会 | 200a | じゃがいも、にんにく、ほうれんそう |

4. 事業実施経費

見積り等の金額を記入してください。

| 事業の内容 | 事業費 | うち | 備考 |
|-----------------|----------|----------|------|
| | | 国庫補助金 | |
| (1) 有機JAS講習会の受講 | 15,000円 | 15,000円 | 該当なし |
| (2) ほ場実地検査の受検 | 120,000円 | 90,000円 | |
| 合計 | 135,000円 | 105,000円 | |

事業費のうち、本事業での請求予定額を記入してください。
上限：(1) 30,000円 (2) 90,000円

5. 振込先口座の情報

| | |
|-------|------------------------------|
| フリガナ | ユウキタロウ |
| 口座名義 | 有機太郎 |
| 金融機関名 | 銀行 金庫 信組 ●● 店 ●● 農協 |
| 口座種別 | 普通 ・ 当座 |
| 口座番号 | 0012345 |

6. 添付資料 (チェックリスト)

添付したものにチェックを入れてください。

| 資料の種類 | 添付 |
|---------------------------|-------------------------------------|
| 青年等就農計画の認定を受けていることを証明する書類 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 事業費の根拠となる資料 | |
| ①有機 J A S 講習会受講料 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ②ほ場実地検査受検料 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 振込先口座情報を確認できる資料 | <input checked="" type="checkbox"/> |

注： 添付した資料には、添付欄にチェックを入れること。

事業費の根拠となる資料として、当該認証機関による見積書または料金表のコピー等を添付すること。

振込先口座情報を確認できる資料については、振込先金融機関名、支店名、預金の種別、口座番号等が確認できる預金通帳のページのコピーを添付すること。